



日時 平成29年7月2日 SUN
13:00~17:00
会場 岐阜大学講堂 (岐阜市柳戸1-1)

これからの森林づくりとシカ対策

近年、ニホンジカは生息数を増加させ、その分布を全国各地に拡大し、農林業被害や生態系への影響、交通事故を引き起こしています。日本全体でニホンジカの生息数を管理するためには、農地などの被害地域だけではなく、森林での生息地における管理も重要になります。しかし、諸外国のシカ類の管理と比べ、日本の森林地域でのニホンジカへの対策は後れを取っています。そこで本シンポジウムでは、森林でのニホンジカの管理に注目し、行政の方針や先進的な取り組み事例を紹介いたします。

- 開会挨拶 杉山誠 (岐阜大学応用生物科学部/学部長)
趣旨説明 鈴木正嗣 (岐阜大学野生動物管理学研究センター/センター長)
講演① 森林経営計画と鳥獣害防止
森山昌人 (林野庁森林整備部研究指導課森林保護対策室/室長)
講演② 森林管理署としてのシカ関連の取り組み
荻原裕 (林野庁北海道森林管理局日高北部森林管理署/署長)
講演③ ニホンジカの管理に必要な技術と体制づくり
大橋正孝 (静岡県くらし・環境部環境局自然保護課鳥獣捕獲管理班/主査)
話題提供① 岐阜県の現状について
岡本卓也 (岐阜県森林研究所/専門研究員)
話題提供② 社有林における獣害対策の取組みについて—和歌山事業区初湯川地区を例として—
易 思 (住友林業(株)資源環境本部山林部社有林管理グループ)
総合討論 コーディネーター 川尻秀樹 (岐阜県立森林文化アカデミー/副学長)
コメンテーター 森山昌人・荻原裕・大橋正孝・岡本卓也・易思
岩月保樹 (岐阜県林政部森林整備課/課長)
閉会挨拶 陣出成博 (岐阜県 環境生活部 環境企画課/自然環境対策監)

【お申込み・お問合せ】

岐阜大学応用生物科学部附属野生動物管理学研究センター
寄附研究部門「鳥獣管理の教育と普及」

Tel & Fax : 058-293-3416 (担当: 原口)
E-mail : rcwm@gifu-u.ac.jp
URL : <http://www1.gifu-u.ac.jp/~rcwm/>

【申込方法】

①氏名(ふりがな) ②住所 ③所属 ④連絡先をご記入の上
メールまたはFAXにて下記へお申込みください。
※当日参加も可能ですが配布資料がなくなった場合はご了承ください。

【主 催】 岐阜大学応用生物科学部附属野生動物管理学研究センター
【共 催】 岐阜大学応用生物科学部 岐阜県域農林業教育システム連携協力会議 岐阜県
【後 援】 東海農政局 中部地方環境事務所 中部森林管理局

